



はじめに

- [対象読者](#) (i ページ)
- [新機能および変更された機能に関する情報](#) (i ページ)
- [表記法](#) (xvi ページ)
- [関連資料](#) (xviii ページ)
- [マニュアルに関するフィードバック](#) (xix ページ)

対象読者

このガイドは、アプリケーションセントリックインフラストラクチャファブリックの設定および維持に携わるネットワーク管理者およびシステム管理者を対象としています。

新機能および変更された機能に関する情報

次の表は、この最新リリースまでの、このガイドでの主な変更点の概要を示したものです。ただし、このリリースまでのこのガイドの変更点や新機能の中には一部、この表に記載されていないものもあります。

表 1: Cisco ACI, リリース 3.2(1)の新機能と変更された動作

機能	説明	参照先
スマート ライセンス	スマート ライセンスには、Cisco Smart Licensing 対応製品として Cisco APIC の内線番号と Cisco ACI ファブリックでは有効です。	Cisco ACI スマートライセンス
レイヤ 3 ルーティングとサブインターフェイスポートチャネル	レイヤ 3 のポートチャネルのサポートが追加されました。	レイヤ 3 外部接続の設定

機能	説明	参照先
ファイバチャネル NPV	ファブリック over FC トラフィックをサポートします。	レイヤ 2 外部接続の設定
802.1x 拡張機能	IP 電話のサポート	セキュリティの設定
エニーキャスト サービス	エニーキャストサービスは、Cisco ACI ファブリックでサポートされます。Typical use(典型的な事例、一般的な使用)ケースは、multipod ファブリックのポッドの ASA ファイアウォールをサポートするためにも、DNS サーバや印刷サービスなど、他のサービスを有効にするエニーキャストを使用することもできます。	エニーキャスト サービスの設定
不正なエンドポイントの制御	不正な EPs 検出するように、グローバルの不正エンドポイント検出のサポートが追加されます。	グローバル ポリシーの設定
N9K-C93180YC-FX スイッチで拡張ポート プロファイルのサポート	サポートが追加された N9K-C93180YC-FX スイッチポートをアップリンクからダウンリンクまたはアップリンクをダウンリンクに変更するポートプロファイルの。	レイヤ 2 外部接続の設定
N9K-C93180YC-FX スイッチでプロファイリングされ QSFP ポートで拡張ブレイクアウトサポート	100 ギガビット (Gb) (4X25Gb) のサポートが追加し、(ACI モード)ではスイッチのダイナミックブレイクアウト N9K-C93180YC FX でプロファイリングされ QSFP ポートで 40 Gb (4X10Gb)。	レイヤ 2 外部接続の設定

機能	説明	参照先
契約とサブジェクトの例外	Epg の間で契約が拡張され、件名や契約書を例外が含まれます。これには、契約のフィルタリングで除外する Epg のサブセットが有効にします。たとえば、プロバイダー EPG と通信できるものを除くすべてのコンシューマ Epg 一致基準が自分の通信を制御する契約でサブジェクト例外に設定されていること。	テナントの設定
NX-OS スタイル CLI および APIC GUI の混在	ファブリックを設定する 2 つのインターフェイスを混在についての注意事項が追加されます。	APIC CLI の使用
転送スケールプロファイルポリシー	高ほか スケール オプションは、転送に追加プロファイルポリシーをスケールします。高最長プレフィックス照合 (ほか) は、ほかスケール 128,000 はポリシー スケールは 8,000 こと以外に、スケーラビリティと同様に、デュアルスタック ポリシーを提供します。 スケール改善他 <code>forwardingscale</code> オプションでは、このリリースでも追加されます。	スケールプロファイルポリシーの転送を設定する
トランジットルーティング	NX-OS スタイル CLI を使用して、中継ルーティングを設定する手順は、このガイドに追加されます。	レイヤ 3 外部接続の設定
外部ネットワークへのルーテッド接続	外部ネットワークへの接続を <code>L3Out</code> を設定する新しい手順は、このガイドに追加されます。	レイヤ 3 外部接続の設定

表 2: Cisco ACI リリース 3.1(2m) の新機能および変更された動作

機能	説明	参照先
増加した最大 MTU	Cisco APIC リリース 3.1 (2) まで範囲は 576 ~ 9000 バイトです。リリース 3.1 (2) 以降、最大 MTU 値は 9216 です。デフォルトでは、9000 から変更されていません。	グローバル ポリシー
L3Out の QoS	L3Out 入力トラフィックの QoS ポリシー適用が強化されます。L3Out で QoS ポリシーを設定するには、ポリシー制御を有効にした状態で（ポリシー制御適用の基本設定 = 「適用」）、VRF を出力モード（ポリシー制御適用の方向「出力」）に設定する必要があります。レイヤ 3 外部ネットワークを制御するコントラクトで、QoS クラスの優先順位または DSCP 設定を設定する必要があります。	Cisco ACI QoS の設定
Out レイヤ 3 でネイバー探索ルータ アドバタイズメント	RS/RA パケットは、自動設定は使用されは、ルーテッドインターフェイス、レイヤ 3 サブインターフェイス、SVI などのレイヤ 3 インターフェイスで設定できます。	レイヤ 3 外部接続の設定

表 3: Cisco ACI リリース 3.1 の新機能および変更された動作

機能	説明	参照先
カプセル化のフラッド攻撃からの設定	Cisco ACI スイッチのアプリケーションスパインエンジン (ASE) と Cisco ACI リリース 3.1 (1) 以降では、すべてのプロトコルはカプセル化にフラッディングされます。複数の Epg が外部のスイッチでサポートされている 1 つのブリッジドメインします。2 個の EPG が同じ BD を共有し、カプセル化のフラッディングオプションがオンになっている場合、EPG フラッディングトラフィックは他の EPG に達しません。Virtual Connect (VC) トンネルネットワークを Cisco ACI スイッチを使用する課題を克服します。	カプセル化のフラッディングの設定
プロトコルごとのインターフェイスごとの CoPP	CoPP の設定のサポート、インターフェイスあたりプロトコルごと。	コントロールプレーン ポリッシングの設定
リモート リーフ スイッチ	導入 ACI ファブリックと ACI サービスとローカル スパイン スイッチまたは接続された APIC を持たない Cisco ACI リーフ スイッチとリモート データ センターに APIC management を拡張することができます。	リモートのリーフスイッチでレイヤ 3 の外部接続の設定

機能	説明	参照先
Multipod しの新しいハードウェア サポート	マルチポッドおよび GOLF は、すべての Cisco Nexus 9300 プラットフォーム ACI モード スイッチと、Cisco Nexus 9500 プラットフォーム ACI モード スイッチラインカードとファブリック モジュールによりサポートされています。Cisco APIC 3.1(x) のリリース、および以上の場合、これに N9K C9364C スイッチが含まれます。	<i>Cisco ACI</i> ゴルフ と <i>Multipod</i> ファブリック で 3 の外部接続をレイヤの設定
MACsec	MACsec は、暗号化キーにアウトオブバンド方式を使用して、有線ネットワーク上で MAC レイヤの暗号化を提供します。MACsec Key Agreement (MKA) プロトコルでは、必要なセッションキーを提供し、必要な暗号化キーを管理します。	<i>MACsec</i> の設定
使用して、複数のサイト間でゴルフ接続の共有	拡大 Vrf ゴルフ接続を共有する場合、複数のサイト トポロジでは、APIC サイトの VRF 間のトラフィックの問題を回避するガイドラインが追加されました。	レイヤ 3 外部接続の設定の <i>Cisco ACI GOLF</i>
SVI 自動状態	SVI 自動状態スイッチ仮想インターフェイスの動作を有効にできます。これにより、VLAN 内のすべてのポートがダウンするとダウン状態に SVI 状態です。 この機能は、APIC リリース 2.2(3x) リリースおよび APIC リリース 3.1 (1) で使用できません。APIC リリース 3.0(x) ではサポートされていません。	レイヤ 3 外部接続の設定

機能	説明	参照先
スパインスイッチの BFD サポート	Bidirectional Forwarding Detection (BFD) スパインスイッチのサポートが追加されました。	双方向ルート転送 (BFD) の設定
SNMP トラップ集約	Apic のパフォーマンス、クラスタ内のいずれかに配信する SNMP トラップ集約ファブリック ノードからの SNMP トラップを有効にします。	SNMP の設定



(注) APIC リリース 2.2(3x) 機能では、この特定のリリースで使用可能なのみです。APIC リリース 3.0(x) またはリリース 3.1(x) ではサポートされません。

表 4: Cisco ACI リリース 2.3(3x) の新機能および変更された動作

機能	説明	参照先
SVI 自動状態	SVI 自動状態スイッチ仮想インターフェイスの動作を有効にできます。これにより、VLAN 内のすべてのポートがダウンするとダウン状態に SVI 状態です。	レイヤ 3 外部接続の設定

表 5: Cisco ACI リリース 3.0(1k) の新機能および変更された動作

機能	説明	参照先
スケール プロファイル ポリシーの転送	転送スケールプロファイルポリシーにより、デュアルスタック（デフォルトプロファイル）と IPv4 スケールの間で選択できるようになります。デュアルスタックポリシーに設定されている転送スケールプロファイルポリシーでは、Ipv6 設定に最大 6 K エンドポイントと Ipv4 設定に最大 12 K エンドポイントのスケラビリティを提供します。IPv4 スケール オプションでは、最大 24 K IPv4 エンドポイントにスケラビリティを増加する IPv6 設定を使用しないシステムを有効にします。	スケール プロファイル ポリシーの転送を設定する
グレースフル挿抜（GIR）モード	正常な挿入し、削除(登場させ)モードまたはメンテナンスモード最小サービスの中断でネットワークからのスイッチを特定するためにできます。	メンテナンス モードの CLI を使用してスイッチを削除
EPG の Q-in-Q カプセル化マッピング	Cisco APIC を使用して、通常のインターフェイスまたは VPC で二重タグ付き VLAN トラフィック入力を EPG にマッピングできます。この機能が有効になっている場合、二重タグ付きトラフィックが EPG のネットワークに入るとき、両方のタグがファブリックで個別に処理され、ACI スイッチを入力するとき二重タグに復元されます。単一タグおよびタグなしのトラフィックの入力はドロップします。	Epg の Q-で-Q カプセル化のマッピングの設定 で レイヤ 2 の外部接続の設定

機能	説明	参照先
802.1X ポート認証	このリリースでは、802.1 x ポートの認証ポリシーまたは 802.1 x 認証ポリシーのノードを設定できます。	802.1 x 認証ポリシーのポートの設定 および 802.1 x 認証ポリシーのノードを設定 で レイヤ 2 接続の設定
ファーストホップセキュリティ	有効には、レイヤ 2 リンク上で IPv4 と IPv6 のリンクセキュリティと管理を向上します。	セキュリティ設定のファーストホップセキュリティの設定
高精度時間プロトコル	ノードに対して IEF 1588 で定義された時間同期プロトコルは、APIC 全体で配信されました	PTP を設定 で グローバルポリシーの設定
適用されるブリッジドメイン	サブジェクトエンドポイントグループ (EPG) で、エンドポイントに ping できるの関連付けられているブリッジドメイン内のサブネット ゲートウェイのみ enforced ブリッジドメインをサポートします。 この設定を有効にすると、そのサブネット ゲートウェイに ping を実行できる IP アドレスのグローバル例外リストを作成できます。	ブリッジドメインを適用 でテナントの設定

表 6 : Cisco ACI リリース 2.3(1e) の新機能および変更された動作

機能	説明	参照先
Cisco APIC クォータの管理	作成し、削除すると、特定のテナントでまたはテナント間でグローバルに追加できるどのような管理対象オブジェクトを制限する admin を有効にするクォータ管理設定を更新します。	クォータ管理の作成

機能	説明	参照先
コントラクトの継承	<p>コントラクトを新しい EPG に合理的に関連付けられるように、同じテナント内で他の EPG に直接関連付けられたすべての（指定/消費）コントラクトを継承できるようになりました。コントラクトの継承は、アプリケーション EPG、マイクロセグメント EPG、L2Out EPG、および L3Out EPG に設定できます。EPG コントラクト マスターのコントラクトに対して変更を行うと、継承側の EPG が変更内容を受信します。</p>	参照してください 契約継承で テナントの設定
802.1 q トンネル機能拡張	<p>使用するためのコア スイッチのポートを設定するようになりました Dot1q トンネル 複数のお客様にします。アクセス VLAN を定義して、corePorts を消費する顧客を区別できます。MAC ラーニングを無効にすることもできます Dot1q トンネル。</p>	レイヤ 2 外部接続の設定
コントロールプレーン ポリシ ング	<p>コントロールプレーンを保護し、それをデータプレーンから分離することによって、ネットワークの安定性、到達可能性、およびパケット配信を保証します。</p>	セキュリティの設定
SVI のレイヤ 3 外部ネットワーク経路でのカプセル化の範囲	<p>このリリースでは、レイヤ 3 外部ネットワーク経路で SVI のカプセル化の範囲を設定できます。</p>	「レイヤ 3 外部接続の設定」を参照してください
対称ハッシュ	<p>ポート チャネルでは、対称ハッシュ化はサポートされています。</p>	「NX-OS CLI を使用したリーフノードでのポートチャネルの設定」を参照してください

機能	説明	参照先
リフレクティブリレー (802.1Qbg)	リフレクティブリレーは、外部ネットワークスイッチへのホストサーバから仮想マシンのスイッチングを転送します。同じ物理サーバ上のVmと、ネットワークの残りの部分間の接続を提供します。これにより、同じサーバ上のVmの間のトラフィックに適用するCisco APICで設定するポリシーができます。	「ファブリックとインターフェイスの設定」を参照してください
仮想スイッチでは"マイクロセグメンテーション"	VMware VDS、シスコのAV、およびMicrosoft vSwitchでmicrosegment Epgの設定のコンテンツを追加します。	参照してください 仮想スイッチでの"マイクロセグメンテーション"の設定

表 7: Cisco APIC 2.2(2e) リリースの新機能と変更された動作

機能または変更	説明	参照先
BGP タイマーのノードごとのVRFあたり	このリリースでは定義およびBGP タイマーを関連付ける、VRFあたりノードごと。	レイヤ 3 外部接続の設定
レイヤ 3 をインター VRF 漏出 Out Out 3 をレイヤします。	このリリースでは、異なるVrfに、共有のレイヤ 3 が記録されるコントラクトを使用して相互に通信できます。	レイヤ 3 外部接続の設定
ルートプレフィックスごとに割り当てられた複数のBGPコミュニティ	このリリースでは、複数のBGP コミュニティは、ルートプレフィックスのBGP プロトコルを使用してごここ割り当てられます。	レイヤ 3 外部接続の設定
Show config コマンドの出力を実行している別 Cisco APIC に適用します。	2つの新しいCLI コマンド設定をエクスポートするには、設定をインポート、および別Cisco APIC で show running-config コマンドの出力を実行中の有効化に追加されました。	<i>About Import and Export Configurations in</i> 出力の設定を実行している別Cisco APIC に show の適用

機能または変更	説明	参照先
名称変更	「ファブリック WAN のレイヤ 3 EVPN サービス」の名前が「Cisco ACI GOLF」に変更されました	<i>Cisco ACI GOLF and Multipod in Configuring Layer 3 External Connectivity</i>

表 8: Cisco APIC 2.2(1n) リリースの新機能と変更された動作

機能	説明	参照先
802.1 q トンネリング	802.1 q を設定するトンネルがファブリック、QoS (QoS) の優先順位の設定のイーサネットフレームのトンネリングをポイントするマルチポイントの有効化します。	802.1 q の設定のトンネルでレイヤ 2 の外部接続の設定
APIC クラスタハイアベイラビリティ	サポートは、apic のパフォーマンスがアクティブ/スタンバイモードでクラスタ内の動作に追加されます。Apic 内で、指定したアクティブな apic のパフォーマンス共有負荷をクラスタ化し、指定のスタンバイ apic のパフォーマンスは、apic のパフォーマンスがアクティブなクラスタ内のいずれかの交換用として動作できます。	APIC ハイアベイラビリティ
優先グループを契約します。	優先契約グループ VRF で Epg 間の通信の高い制御を有効にするには、サポートが追加されます。VRF で Epg のほとんどは、オープンな通信である必要がありますが、いくつかの他の Epg との通信が制限のみする必要がありますと、は、通信を正確に制御するフィルタと契約優先グループと契約の組み合わせを設定できます。	グループを優先契約を構成する で テナントの設定

機能	説明	参照先
ダイナミック ブレークアウト ポート	(Cisco 40-4 X 10 ギガビット ブレークアウト ケーブルをギガビット) と 4-10 ギガビット対応 (ダウンリンク) デバイスに 40 のギガビットイーサネット (GE) リーフスイッチポートを接続するためのサポートが追加されます。	ダイナミックブレイクアウトポートの設定でレイヤ2の外部接続の設定
FCoE over FEX	FCoE over FEX ポートを設定できるようになりました。	ACIファブリックでイーサネットトラフィックを介したファイバチャネルのサポート
CDP FEX デバイスへのインターフェイスでのポリシーではサポート	このリリースでは、サポートはインターフェイスの CDP の FEX のデバイスに追加されました。	ファブリックとインターフェイスの設定
HSRP	デフォルトのルータ IP アドレスで設定されたイーサネットネットワーク上の IP ホストに、ファーストホップルーティング冗長性を提供するプロトコルである HSRP にサポートが追加されます。	HSRP の設定でレイヤ3の外部接続の設定
NetFlow	ネットワークトラフィックアカウンティング、従量制のネットワーク課金、ネットワークプランニング、そしてサービス拒絶に対する監視機能、ネットワーク監視、社外マーケティング、およびサービスプロバイダと企業顧客向け両方のデータマイニングなど、主要な一連のアプリケーションの計測基盤を効果的にする NetFlow テクノロジーにサポートが追加されます。	NetFlow の設定
VLAN ドメイン	レイヤ2 外部接続の設定へ移動しました	VLAN のドメインの設定でレイヤ2の外部接続の設定

表 9: Cisco APIC 2.1(1h) リリースの新機能と変更された動作

機能	説明	参照先
IP エージング	このリリースでエージングを追跡し、エンドポイントの未使用の ip アドレスをエージングポリシー IP はサポートされています。	IP エージングの設定
新しい一致タイプを使用して、明示的なプレフィックスリストを使用してルートマップ/プロファイルを作成します。	このリリースで明示的なプレフィックスリストは一致のルートの宛先と呼ばれる新しい一致タイプでサポートされています。	ルート マップの作成
FIPS の設定	このリリースでは、FIPS のサポートします。FIPS は特定の暗号アルゴリズムがセキュアであることを条件とするほか、FIPS 準拠である場合は、どのアルゴリズムを使用すべきかも指定しています。	Cisco APIC の FIPS の設定
EVPN タイプ 2 ホストルートの配布	このリリースでは、EVPN トポロジの最適なトラフィック転送を実現するため、ファブリックのスパインが BGP EVPN タイプ 5 (IP プレフィックス) ルートの形式のパブリック BD サブネットとともに、EVPN タイプ 2 (MAC-IP) ルートを使用するホストルートを DCIG にアダプタイズするように設定できます。	ファブリック WAN 上のレイヤ 3 EVPN サービスの設定の NX OS を使用した EVPN タイプ 2 ホストルートの配信を有効化

機能	説明	参照先
設定 IGMP スヌープ レイヤ 2 マルチキャストのサポート	このリリースでは、IGMP トラフィックを監視し、レイヤ 2 トラフィックをフラッディングからマルチキャストをフィルタリングするネットワークスイッチをちなみに IGMP スヌープ サポートを実装します。実装される機能の間でスタティックポートグループの設定とアクセスグループ設定です。	IGMP スヌープ スタティックポートグループの有効化 および IGMP スヌープ アクセスグループの有効化 で レイヤ 2 IGMP スヌープ マルチキャストの設定
ベアメタル環境でのネットワークベースのマイクロセグメント EPG の設定	このリリースでは、物理エンドポイントデバイスの IP アドレス属性または MAC アドレス属性を使用してマイクロセグメント EPG を設定できます。	ベアメタルで"マイクロセグメンテーション"の設定 1
CoS の QoS 設定の変換	このリリースでは、CoS 値のみに基づいてトラフィックを分類するデバイスのトラフィックを分類して、ACI ファブリック有効にすることができます。	NX-OSは、CLIを使用してQoS CoS 設定の変換

表 10: Cisco APIC 2.0(2f) リリースの新機能と変更された動作

機能	説明	参照先
『Proxy ARP』	プロキシ ARP Cisco ACI では、ネットワークまたはサブネット、エンドポイントの実際の MAC アドレスがわからなくても他のエンドポイントとの通信を内でエンドポイントを有効にするのに追加されます。	プロキシ ARP について
Tetration Analytics	Cisco Tetration 分析エージェントの設定が追加されます。	概要
Multipod QoS	Multipod トポロジの維持 CoS と DSCP 設定のサポートが追加されます。	Multipod ファブリックでの QoS 優先度の設定項目の保持

機能	説明	参照先
ファブリック WAN 経由のレイヤ 3 EVPN サービス	レイヤ 3 EVPN サービスを設定する方法の詳細が追加されました。	NX-OS スタイル CLI を使用して Cisco ACI GOLF サービス を設定する設定タスク
リリース	機能	ここで、
2.0(1)	ポート セキュリティ	ポートセキュリティと ACI について
2.0(1)	COOP 認証	COOP 認証 について
2.0(1)	レイヤ 3 マルチキャスト	レイヤ 3 マルチキャスト
2.0(1)	ファブリック WAN 経由のレイヤ 3 EVPN サービス	Cisco ACI GOLF
2.0(1)	マルチポッドファブリック	マルチポッドファブリック について
2.0(1)	CLI を使用して確認されたスケーラビリティ	CLI を使用して確認されたスケーラビリティ
1.2(2)	BFD	BFD について
	ルート集約	EIGRP インターフェイスの設定 『 Configuring OSPF 』
	ルート ダンプニング	レイヤ 3 外部接続の設定
	レイヤ 3 外部接続を設定するための名前付きモード	レイヤ 3 外部接続の設定
	IPv6 サポート	レイヤ 3 外部接続の設定
1.2(1)	初回リリース	--

表記法

コマンドの説明には、次のような表記法が使用されます。

表記法	説明
bold	太字の文字は、表示どおりにユーザが入力するコマンドおよびキーワードです。
<i>italic</i>	イタリック体の文字は、ユーザが値を入力する引数です。
[x]	省略可能な要素（キーワードまたは引数）は、角かっこで囲んで示しています。
[x y]	いずれか1つを選択できる省略可能なキーワードや引数は、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
{x y}	必ずいずれか1つを選択しなければならない必須キーワードや引数は、波かっこで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x {y z}]	角かっこまたは波かっこが入れ子になっている箇所は、任意または必須の要素内の任意または必須の選択肢であることを表します。角かっこ内の波かっこと縦棒は、省略可能な要素内で選択すべき必須の要素を示しています。
variable	ユーザが値を入力する変数であることを表します。イタリック体を使用できない場合に使用されます。
string	引用符を付けない一組の文字。string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。

例では、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
screen フォント	スイッチが表示する端末セッションおよび情報は、スクリーンフォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字のスクリーンフォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体のスクリーンフォントで示しています。
<>	パスワードのように出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!、#	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。



(注) 「注釈」です。役立つ情報やこのマニュアルに記載されていない参照資料を紹介しています。



注意 「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



警告 安全上の重要な注意事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。Use the statement number provided at the end of each warning to locate its translation in the translated safety warnings that accompanied this device.

これらの注意事項を保存しておいてください

関連資料

Cisco Application Centric Infrastructure (ACI) Documentation

ACIのマニュアルは、次の URL で入手できます。<http://www.cisco.com/c/en/us/support/cloud-systems-management/application-policy-infrastructure-controller-apic/tsd-products-support-series-home.html>。

シスコアプリケーションセントリックインフラストラクチャ (ACI) シミュレータのマニュアル

Cisco ACI Simulator のマニュアルは、次の URL から入手できます：<http://www.cisco.com/c/en/us/support/cloud-systems-management/application-centric-infrastructure-simulator/tsd-products-support-series-home.html>

Cisco Nexus 9000 シリーズスイッチのマニュアル

Cisco Nexus 9000 シリーズスイッチのマニュアルは、次の URL で入手できます。<http://www.cisco.com/c/en/us/support/switches/nexus-9000-series-switches/tsd-products-support-series-home.html>

Cisco Application Virtual Switch のマニュアル

Cisco Application Virtual Switch (AVS) のマニュアルは、次の URL で入手できます。<http://www.cisco.com/c/en/us/support/switches/application-virtual-switch/tsd-products-support-series-home.html>

シスコアプリケーションセントリック インフラストラクチャ (ACI) と OpenStack の統合に関するマニュアル

Cisco ACI と OpenStack の統合に関するマニュアルは、次の URL から入手できます。

<http://www.cisco.com/c/en/us/support/cloud-systems-management/application-policy-infrastructure-controller-apic/tsd-products-support-series-home.html>

マニュアルに関するフィードバック

このマニュアルに関する技術的なフィードバック、または誤りや記載もれなどお気づきの点がございましたら、apic-docfeedback@cisco.com までご連絡ください。ご協力をよろしくお願いたします。

